

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	I (2)	コロナ終息後、中止している地域とのつながりを復活させ、より一層の拡大を目指す。	町内会等の活動にご利用者さまと参加する。	コロナ終息後は近所の商店とのつきあいを復活させ、月1回以上の交流をもてるようにする。	12ヶ月
2	I (3)	コロナ終息後、定期開催の運営推進会議を再開する。	自治役員、民生委員等の参加ができるよう準備をする。	毎月のおおいの憩たよりを送り、町内会会合で毎回、お誘いをする。	12ヶ月
3	Ⅲ(13)	消防訓練を災害を考慮したものを行い、よりご利用者さま・スタッフの安心感につなげる	消防訓練を災害を考慮したものを行い、消防署からのアドバイスをもらう。	消防署へ連絡し、立ち合いのうえ訓練を実施する。年2回以上を目指す。6月と10月に予約をとる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。